

第3章 各施設の状況

次ページ以降の表記については、下記を参照してください。なお、基準日は令和6年 4月1日時点としています。

1. 施設概要

施設の配置や規模等といった基本情報を示しています。

(1) 施設名称

施設名称の「弘前市」、「弘前市立」の部分は省略しています。

(2) 所管課

各施設を所管している課室です。

(3) 所在地

施設の所在地を示しています。

(4) 中学校区

各施設の配置されている、中学校区を示しています。

(5) 敷地面積

施設が配置されている敷地の面積を示しています。

(6) 延べ面積

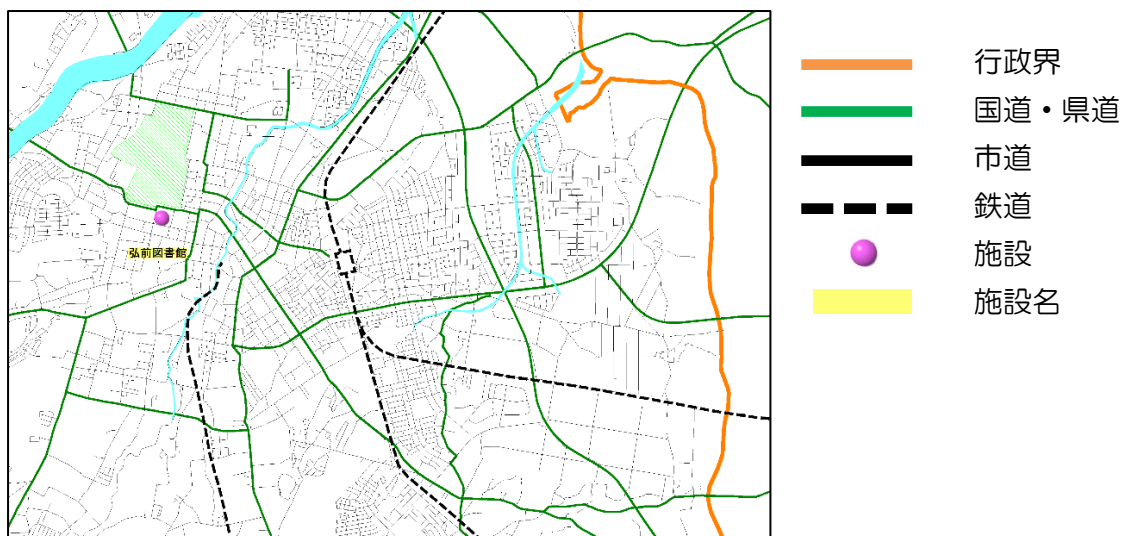
施設全体の延べ面積を示しています。

(7) 運営体系

施設の運営主体を示しています。

※ 市が直接運営する「直営」と、期間を定めて指定した団体（指定管理者）による「指定管理」があります。指定管理においては、施設の利用料金が指定管理者に帰属する「利用料金制」を導入している施設もあります。

(8) 配置状況凡例



2. 施設状況

施設の構造や築年数等といった施設の状況を示しています。

(1) 構造

建物の構造を表しています。

複数棟ある施設については、主な用途の構造を示しています。

(2) 建築年月日

建物が建築された年を表しています。

複数棟ある施設については、代表する建物の建築年を示しています。

(3) 築年数

建築されてからの年数を示しています。

(4) 耐震診断結果

施設の主たる建物の耐震診断の結果を示しています。

1981（昭和 56）年 6 月 1 日以前に建てられた施設は旧耐震基準となることから、耐震診断が実施されている場合は、耐震診断結果（耐震性の有無）を示しており、耐震診断が未実施の施設は「未実施」と示しています。なお、旧耐震基準の施設のうち、耐震診断の義務付けの対象となっていない施設は「－」で示しています。また、1981（昭和 56）年 6 月 1 日以降の建物は、新耐震基準となるため「－」で示しています。

耐震診断結果が「無」の場合については、一部施設のみが耐震性が無いものも含んでいます。

(5) 耐震改修

耐震改修の実施状況を示しています。

(6) 備考

大規模改修や文化財指定等といった、その他の状況を示しています。

3. 利用状況

利用者数等といった施設の利用状況を示しています。

※集計を行っていない施設もあります。

(1) 利用者数

施設の利用者数を示しています。施設によっては、児童数、入居者数等で表しています。

(2) 1 利用者あたりの面積

施設の利用者 1 人あたりの施設面積を示しています。

4. コスト状況

施設の収入、支出、収入と支出の比較を示しています。コスト状況は、直近 3 年間（2021（令和 3）年度から 2023（令和 5）年度）の平均値を基に算定しています。

なお、直営による運営維持管理に係る人件費は算定していません。

(1) 光熱水費

電気、ガス（都市ガス・L P）、上下水道、燃料（重油・灯油）にかかる費用です。

(2) 施設管理費

施設を管理するための主な費用のうち、警備業務、清掃業務、設備保守点検費用を表しています。

(3) 維持補修費

施設の補修や整備にかかる費用で、主要工事（新築・建替工事・130万円以上の工事）は除いています。

(4) その他

施設を管理するために必要な費用のうち、「(1) 光熱水費」、「(2) 施設管理費」、「(3) 維持補修費」に分類できないものを表しています。
（例）除排雪費、草刈り費等。

(5) 指定管理料等

施設の運営維持管理に係る指定管理料等の費用です。指定管理料等については、上記「(2) 施設管理費」を除いた費用になります。一部施設は業務委託料を表しています。

(6) 施設使用料

施設の使用による収入（施設使用料・貸館等使用料・入場料等）です。

(7) 行政財産使用料等

施設または施設に付随する土地の一部または全部の行政財産の使用により得られる収入及び施設管理費負担金として入居する外部団体等から徴収している光熱水費の収入です。

(8) 収支

収入から支出を差し引いたものです。

(9) 1㎡あたりのコスト

施設1㎡あたりに掛かる費用を示しています。

5. 中学校区における比較

施設の収入、支出、収入と支出の比較を示しています。

(1) 住民数

各中学校区における住民数を示しています。

(2) 地区住民1人あたりの面積

地区住民1人あたりの施設面積を示しています。